

2019 年度 小委員会活動成果報告

(2020 年 1 月 22 日作成)

| | | |
|------------------------------|---|--|
| 小委員会名 | 「鉄筋コンクリート造建築物の収縮ひび割れ制御設計・施工指針」改定小委員会 | 主 査 名：野口 貴文 就任年月：2018 年 4 月 |
| 所属本委員会 (所属運営委員会) | 材料施工委員会 (鉄筋コンクリート工事運営委員会) | 委員長名：橋高 義典 主 査 名：野口 貴文 |
| 設 置 期 間 | 2018 年 4 月 ～ 2020 年 3 月 | |
| 設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き) | <ul style="list-style-type: none"> ・ 2006 年 3 月に発刊された「鉄筋コンクリート造建築物の収縮ひび割れ制御設計・施工指針 (案)・同解説」(以下、収縮ひび割れ制御指針) の改定・出版 ・ 2018 年度：本文・解説改定案を執筆し、査読にかける。 ・ 2019 年度：査読を受けて、本文・解説の修正を行い、出版および講習会を行う。 | |
| 委員構成 (委員名 (所属)) | 委員公募の有無：無 | |
| | 主査：野口貴文 (東京大学) 幹事：丸山一平 (名古屋大学) 委員：今本啓一 (東京理科大学), 寺西浩司 (名城大学), 橋田浩 (中部大学), 寺本篤史 (広島大学), 辻埜真人 (清水建設), 黒岩秀介 (大成建設), 閑田徹志 (鹿島建設), 都築正則 (大林組), 井上和政 (竹中工務店), 中山英明 (宇部三菱セメント), 大野拓也 (太平洋セメント), 齊藤和秀 (竹本油脂) | |
| 設置 WG (WG 名：目的) | | |
| 2019 年度予算 | 300,000 円 | ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： https://www.aij.or.jp/gakujutsushinko/a-000/a270-19.html |

| 項 目 | 自 己 評 価 |
|---|---|
| 委員会開催数 | 5 回 (年度内計画を含む) |
| 刊行物 (シンポジウム資料等は 除く) | |
| 講習会 | |
| 催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画 | |
| 大会研究集会 | |
| 対外的意見表明・パ ブリックコメント等 | |
| 目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係) | 1. 最新の知見を反映し各種予測式を改善した。 2. 「膨張材・収縮低減剤を使用するコンクリートの調合設計・製造・施工指針 (案)」との調和を図る修正を行った。 |
| 委員会活動の問題点 ・課題 | 1. 2019 年度に査読・修正、出版および講習会の開催に至らなかった。 2. 建築物に生じたひび割れの調査を継続して実施することが難しい。 |